

土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム

(1) 沿革

昭和 53 年	「史跡土井ヶ浜遺跡保存管理計画」策定
平成 2 年	遺構覆屋（土井ヶ浜ドーム）完成、公開
平成 5 年 3 月	土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム完成
平成 5 年 5 月	土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム開館



(2) 位置

下関市豊北町大字神田上 891-8

(3) 構造等

敷地面積	18,748.26 m ²
構造	鉄筋コンクリート造 3 階建陸屋根
延床面積	1,977.65 m ²
1 階	(倉庫・収蔵庫、機械室など) : 740.52 m ²
2 階	(玄関・エントランスホール・展示室・事務室・倉庫・会議室・トイレ) : 1,057.36 m ²
3 階	(展望所) : 146.02 m ²
PH	33.75 m ²
屋外施設	湿生花園、研修田 駐車場 100 台
付属施設	遺構覆屋（土井ヶ浜ドーム）、休息所「ほねやすめ」

(4) 利用案内

開館時間	午前 9 時～午後 5 時
休館日	月曜日（祝日又は振替休日の場合は翌平日）、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）
観覧料	大人 200 円(160 円)、大学生等 100 円(80 円)、下関市と北九州市居住の 65 歳以上の方 100 円 （ ）内は 20 名以上の団体料金、高校生以下は無料、療育手帳・身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・戦傷病者手帳（項症）の交付を受けている方（身体障害の程度が 1～4 級、戦傷病者の特別項症から第 4 項症までの方は付添人 1 人を含む）は無料

(5) 常設展示

① 弥生シアター

弥生シアターでは 3D 映像「よみがえる弥生人」を上映。土井ヶ浜弥生人の特徴とルーツについて映像で紹介。

② 展示室

- ・土井ヶ浜遺跡のジオラマ
- ・土井ヶ浜遺跡の土層はぎ取り展示
- ・埋葬のようす（土井ヶ浜遺跡でみられた埋葬の種類）
- ・日本人の起源
- ・日本人の身長の変遷（縄文時代から現代までの身長の変化）
- ・弥生人形質の地域差（弥生人には顔かたち地域差があったことを人骨のレプリカで紹介）
- ・副葬品（南海産貝製腕輪、玉状貝製品などのアクセサリ類を展示）
- ・副葬されていた土器
- ・殺されたシャーマン（124 号人骨の謎）
- ・土器に文様を付けてみよう

(6) 収蔵品

土井ヶ浜遺跡出土遺物、角島沖田遺跡出土遺物、圃場整備事業にかかる発掘調査で出土した遺物

土井ヶ浜人骨および弥生人骨、古墳人骨、古代人骨、中世人骨、近世人骨、河村コレクション（貝）

(7) 観覧者の状況

	開館日数(日)	観覧者数(人)
令和5年度	311	11,660
令和6年度	308	9,173
令和7年度	310	8,149

(8) 企画展示・講演・教育・普及活動

ア 企画展

- ①「令和7年度浜出祭写真展」 令和7年5月27日(火)～6月22日(日)
- ②「うごく・つながる#弥生人 -弥生時代の響灘-」 令和7年7月1日(火)～11月24日(月・祝)
- ③「学芸員の“推し”資料展 第1弾および第2弾」 令和7(2025)年12月2日(火)～令和8(2026)年2月23日(月・祝)と令和8(2026)年3月3日(火)～5月31日(日)

イ 体験学習

- ①体験講座「二枚貝の腕輪づくり」 令和7年8月3日(日) 8名
- ②随時できる体験学習①「人骨模型の発掘体験」389組1,538名、②、「花卉状貝製品の腕輪づくり」62名、③「土井ヶ浜弥生人なりきり体験」878名、

ウ 連携事業

- ①市立豊北小学校とのふるさと学習「赤米の田植え・稲刈り」
田植え：令和7年6月4日(水)、稲刈り：令和7年10月30日(木)
- ②出前講座「ホネホネウォッチング」出前授業4回 令和7年6月19日(木) 豊浦総合支援学校中学部14人、8月7日(木) 生涯学習プラザ4人、11月4日(火) 豊北中学校13人、11月15日(土) ふくふくこども館62人
- ③山口県立下関北高等学校地球探究科目の授業での連携
令和7年5月22日(木)～令和8年2月12日(木)
- ④山口県立下関西高等学校主催の「夏休みディスカバリープロジェクト」による体験学習と講演開催
令和7年8月6日(水)
- ⑤九州大学アジア埋蔵文化財研究センターとの研究連携
土井ヶ浜遺跡の弥生時代人骨、鹿児島県南種子町広田遺跡出土人骨、南九州の古墳時代人骨の共同研究を実施。
- ⑥山口大学埋蔵文化財資料館との研究連携
下関市蓋井島に所在する筏石遺跡の出土遺物の共同調査。
- ⑦教員のための博物館の日2025in下関(国立科学博物館・公財日本博物館協会共催)
令和7年8月4日(月)
- ⑧第79回日本人類学会大会の開催(日本人類学会との共催)
令和7年10月11日(土)～14日(火)

(9) 調査・研究

- ア 豊北町の民俗祭礼「浜出祭」調査。
- イ 下関市筏石遺跡出土動物遺存体の調査。
- ウ 土井ヶ浜遺跡・人類学ミュージアム研究紀要第21号の作成。

- エ バハレーン国マカバ古墳群出土人骨の調査依頼(奈良県立橿原考古学研究所と美祢市伊佐町所在の東丸遺跡および宗藤遺跡出土人骨の鑑定および報告書作成依頼(山口埋蔵文化財センター)。
- オ 在自西ノ後第1次調査出土動物骨の調査依頼(福津市教育委員会)と黒橋貝塚出土動物遺体の調査依頼(熊本市教育委員会)。

(10) 付属施設(遺構覆屋=土井ヶ浜ドーム)

約80体の人骨(レプリカ)を発掘当時の状態で復元し、土井ヶ浜弥生人たちの埋葬の特徴が一目で理解できるように展示をおこなっている